



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月19日

上場会社名 GMB株式会社
 コード番号 7214 URL <https://www.gmb.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松波 誠

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 善田 篤志

TEL 0745-44-1911

定時株主総会開催予定日 2020年6月29日

配当支払開始予定日

2020年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	61,223	4.8	70		313		910	
2019年3月期	64,321	2.5	564	79.7	426	85.0	226	87.0

(注) 包括利益 2020年3月期 1,619百万円 (%) 2019年3月期 1,493百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	174.21		4.3	0.5	0.1
2019年3月期	43.37		1.0	0.6	0.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 47百万円 2019年3月期 142百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	63,574	28,175	31.9	3,875.57
2019年3月期	65,773	30,012	33.0	4,159.87

(参考) 自己資本 2020年3月期 20,276百万円 2019年3月期 21,677百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	4,382	4,171	12	5,223
2019年3月期	2,758	4,310	1,208	4,991

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		20.00		20.00	40.00	208	92.2	0.9
2020年3月期		20.00		20.00	40.00	209		1.0
2021年3月期(予想)								

(注) 2021年3月期の配当につきましては、未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現段階では合理的な業績予想の算出が困難であるため、未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) GMB OCEANIA PTY.LTD. 、 除外 社 (社名)

(注)詳細は、13ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、15ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	5,233,280 株	2019年3月期	5,212,440 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,335 株	2019年3月期	1,335 株
期中平均株式数	2020年3月期	5,225,722 株	2019年3月期	5,211,110 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,274	10.3	1,209		873		900	
2019年3月期	15,913	0.5	32	94.8	418	58.2	280	69.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	172.28	
2019年3月期	53.79	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	20,139	11,747	58.3	2,245.40
2019年3月期	21,011	12,838	61.1	2,463.62

(参考) 自己資本 2020年3月期 11,747百万円 2019年3月期 12,838百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料4ページの「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

2. 決算補足説明資料については、2020年5月25日(月)に当社ホームページで掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(株主資本の変動に著しい変動があった場合の注記)	15
(会計方針の変更)	15
(追加情報)	15
(連結貸借対照表関係)	16
(連結損益計算書関係)	17
(連結包括利益計算書関係)	19
(連結株主資本等変動計算書関係)	19
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	20
(セグメント情報等)	21
(1株当たり情報)	23
(重要な後発事象)	23
4. 個別財務諸表	24
(1) 貸借対照表	24
(2) 損益計算書	26
(3) 株主資本等変動計算書	27
5. 補足情報	29
2020年3月期 決算短信 補足説明資料	29

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度における当社グループは、韓国で電動ウォーターポンプなど新製品の開発や販路拡大を進めるなどしたほか、生産性の改善やコスト削減などの競争力強化に努めました。しかしながら、欧州における新車用部品市場や米国を始めとした海外における補修用部品などの販売が伸び悩んだことに加えて、337百万円の役員退職慰労金を含む人件費の増加や中国での環境対策費用の増加、韓国・中国における新車用部品の単価変動などの影響を受けました。さらに、米国子会社において、前期から続く大手販売先に対する取引採算の悪化の改善が図れなかったことに加え、資産評価や関税引き上げによる費用増加などの影響も受けました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高が61,223百万円（前期比4.8%減）、営業損失は70百万円（前期は564百万円の利益）となり、経常損失は313百万円（前期は426百万円の利益）となりました。さらに子会社において減損損失227百万円を特別損失として計上したことや、黒字の拠点における税金費用の負担などにより、親会社株主に帰属する当期純損失は910百万円（前期は226百万円の利益）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品部門は、欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントの輸出や韓国の新車用部品市場におけるバルブスプールなどの変速機関連部品の販売が減少したことなどにより、売上高は32,982百万円（前期比6.8%減）となりました。

エンジン部品部門は、韓国の新車用部品市場や米国などの海外補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売が減少した一方で、韓国で電動ウォーターポンプの販路拡大を進めるなどしたことに加えて、欧州の新車用部品市場におけるウォーターポンプやエンジン関連部品の販売が増加したなどにより、売上高は17,953百万円（同1.3%増）となりました。

ベアリング部門は、海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングの販売が減少したことなどにより、売上高は10,037百万円（同9.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、当連結会計年度より「豪州」を新たに追加し、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」、「欧州」及び「豪州」の7つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

① 日本

欧州の新車用部品市場におけるユニバーサルジョイントの輸出が減少したことに加えて、ユーロ建て輸出取引の円高ユーロ安による採算悪化の影響や337百万円の役員退職慰労金を含む人件費の増加などの結果、売上高13,126百万円（前期比8.9%減）、セグメント損失79百万円（前期は556百万円の利益）となりました。

② 米国

連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において米国補修用部品市場の厳しい競争環境が続くなか、前期から続く大手販売先に対する取引採算の悪化の改善が図れなかったことに加え、資産評価や関税引き上げによる費用増加などの結果、売上高4,637百万円（前期比9.0%減）、セグメント損失790百万円（前期は303百万円の損失）となりました。

③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において、韓国における新車用部品市場のウォーターポンプや海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングなどの販売の減少、新車用部品の単価変動による採算悪化の影響を受けた一方で、電動ウォーターポンプや等速ジョイントなどの新車用部品の販売が増加したことやコスト削減に努め、さらに退職給付債務の数理計算上の影響も減少するなどした結果、売上高37,418百万円（前期比4.5%減）、セグメント利益836百万円（同454.6%増）となりました。

④ 中国

製造拠点である連結子会社3社及び調達・物流拠点の連結子会社1社において、中国新車用部品市場向けの等速ジョイントやウォーターポンプの販売が減少したことに加えて、環境対策費用の増加や新車用部品の単価変動による採算悪化などの影響をコスト削減努力で吸収しきれなかったことなどの結果、売上高3,303百万円（同2.7%減）、セグメント損失190百万円（前期は32百万円の利益）となりました。

⑤ タイ

タイ国内向けの販売は前年並みとなりましたが、日本向けの補修用サスペンションパーツや欧州向けの新車用ウォーターポンプの生産量増加などの結果、売上高551百万円（前期比0.3%増）、セグメント利益63百万円（前期は3百万円の損失）となりました。

⑥ 欧州

欧州の新車用部品市場向けのウォーターポンプやエンジン関連部品などの販売が増加したことなどの結果、売上高2,163百万円（前期比29.1%増）、セグメント利益121百万円（同290.4%増）となりました。

⑦ 豪州

当連結会計年度において、オーストラリアにGMB OCEANIA PTY. LTD. を新規設立により連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメント「豪州」を新たに追加しております。

なお、当該子会社は操業準備中につき、関連経費支出によるセグメント損失10百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産の部

当連結会計年度末の資産合計は63,574百万円と前連結会計年度に比べ2,198百万円の減少となりました。これは主に、たな卸資産が946百万円、受取手形及び売掛金が867百万円、機械装置及び運搬具（純額）が432百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

② 負債の部

当連結会計年度末の負債合計は35,398百万円と前連結会計年度に比べ362百万円の減少となりました。これは主に、長期借入金が1,467百万円増加した一方で、短期借入金が1,345百万円、社債が305百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

③ 純資産の部

当連結会計年度末の純資産合計は28,175百万円と前連結会計年度に比べ1,836百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金が1,119百万円、非支配株主持分が435百万円、為替換算調整勘定が283百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純損失が540百万円（前期は206百万円の利益）、設備投資による有形固定資産の取得による支出が4,269百万円（前期比0.7%減）となるなどの一方で、減価償却費が3,480百万円（同2.4%減）、たな卸資産の減少額が823百万円（前期は1,334百万円の増加）、仕入債務の増加額が687百万円（前期比77.2%増）、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が246百万円（同83.6%減）となったことなどの結果、期末残高は232百万円増加して5,223百万円となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は4,382百万円（同58.9%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失が540百万円（前期は206百万円の利益）となるなどの一方で、減価償却費が3,480百万円（前期比2.4%減）、たな卸資産の減少額が823百万円（前期は1,334百万円の増加）、仕入債務の増加額が687百万円（前期比77.2%増）となったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,171百万円（同3.2%減）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が4,269百万円（同0.7%減）となったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は12百万円（同99.0%減）となりました。これは主に、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の増加額が246百万円（同83.6%減）となるなどの一方で、配当金支払による支出が208百万円（同0.2%増）となったことなどによるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率 (%)	34.0	33.0	31.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	13.9	6.8	4.7
債務償還年数 (年)	4.3	7.9	5.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	11.8	6.1	8.2

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：(期末株価終値×期末発行済株式総数)／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いは連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、世界経済は非常に不透明な状態が続いており、世界の自動車産業も需要の減少やサプライチェーンの停滞による悪影響が避けられない状況となっております。当社グループにおきましても、各拠点とも一部制限を受けながら供給体制を維持できておりますが、今後の感染拡大状況によっては更なる制限の可能性もあり、また、新車用部品および補修用部品ともに全般的な需要動向が日々変化しております。

このような状況のなか、業績予想を合理的に算定することが困難であることから2021年3月期の連結業績予想を「未定」といたします。また、2021年3月期の配当につきましても、業績予想の算定が困難であることから、「未定」といたします。

今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	※2 5,958,441	※2 6,037,680
受取手形及び売掛金	※5 14,894,385	14,026,541
商品及び製品	6,920,267	6,436,953
仕掛品	5,126,158	4,830,219
原材料及び貯蔵品	3,299,172	3,132,274
未収還付法人税等	1,616	151,392
その他	1,475,897	1,174,487
貸倒引当金	△238,435	△153,573
流動資産合計	37,437,504	35,635,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,893,498	6,670,177
機械装置及び運搬具（純額）	11,853,614	11,421,037
土地	5,964,667	6,035,111
建設仮勘定	629,926	368,992
その他（純額）	580,832	505,815
有形固定資産合計	※1,※2 24,922,539	※1,※2 25,001,134
無形固定資産		
その他	527,080	214,824
無形固定資産合計	527,080	214,824
投資その他の資産		
投資有価証券	※4 907,061	※4 783,644
繰延税金資産	908,378	782,098
その他	1,178,277	1,216,082
貸倒引当金	△107,731	△59,500
投資その他の資産合計	2,885,986	2,722,324
固定資産合計	28,335,607	27,938,282
資産合計	65,773,111	63,574,258

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,469,369	6,941,173
短期借入金	※2 13,030,535	※2 11,685,450
1年内償還予定の社債	277,009	1,367,651
1年内返済予定の長期借入金	※2 2,381,291	※2 1,949,694
未払法人税等	191,494	280,099
賞与引当金	187,837	155,211
製品保証引当金	236,921	231,875
その他	2,963,496	2,462,286
流動負債合計	25,737,955	25,073,442
固定負債		
社債	1,939,064	547,060
長期借入金	※2 4,004,365	※2 5,903,644
繰延税金負債	524,778	573,785
退職給付に係る負債	3,098,915	2,784,101
役員退職慰労引当金	300,500	-
その他	155,119	516,446
固定負債合計	10,022,743	10,325,038
負債合計	35,760,699	35,398,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	838,598	847,444
資本剰余金	994,936	1,003,782
利益剰余金	18,512,126	17,392,887
自己株式	△2,423	△2,423
株主資本合計	20,343,237	19,241,691
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,322	7,402
為替換算調整勘定	1,322,799	1,039,017
退職給付に係る調整累計額	5,176	△11,355
その他の包括利益累計額合計	1,334,298	1,035,063
非支配株主持分	8,334,875	7,899,021
純資産合計	30,012,411	28,175,777
負債純資産合計	65,773,111	63,574,258

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	64,321,873	61,223,794
売上原価	※6 54,206,596	※6 52,001,090
売上総利益	10,115,277	9,222,704
販売費及び一般管理費	※1, ※2 9,550,757	※1, ※2 9,292,929
営業利益又は営業損失 (△)	564,520	△70,225
営業外収益		
受取利息	43,554	31,429
受取保険金	-	80,069
為替差益	9,453	-
受取賃貸料	20,279	14,400
製品保証引当金戻入額	82,659	-
貸倒引当金戻入額	21	75,685
持分法による投資利益	142,001	47,916
デリバティブ評価益	106,902	92,853
その他	89,962	159,153
営業外収益合計	494,834	501,508
営業外費用		
支払利息	460,760	525,234
手形売却損	110,352	118,561
為替差損	-	8,387
その他	61,315	92,873
営業外費用合計	632,428	745,057
経常利益又は経常損失 (△)	426,926	△313,774
特別利益		
固定資産売却益	※3 25,151	※3 38,107
特別利益合計	25,151	38,107
特別損失		
固定資産売却損	※4 77,081	※4 13,941
固定資産除却損	※5 21,582	※5 20,845
投資有価証券売却損	-	1,005
投資有価証券評価損	-	1,440
減損損失	※7 146,614	※7 227,604
特別損失合計	245,278	264,837
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	206,799	△540,504
法人税、住民税及び事業税	470,697	314,789
法人税等調整額	△322,586	142,915
法人税等合計	148,110	457,705
当期純利益又は当期純損失 (△)	58,689	△998,210
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△167,311	△87,832
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	226,000	△910,377

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	58,689	△998,210
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,749	1,080
為替換算調整勘定	△1,538,894	△648,855
退職給付に係る調整額	△653	△16,532
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,373	42,713
その他の包括利益	※ △1,552,671	※ △621,593
包括利益	△1,493,981	△1,619,803
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△730,557	△1,209,612
非支配株主に係る包括利益	△763,424	△410,191

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	838,598	994,936	18,494,570	△2,409	20,325,694
当期変動額					
剰余金の配当			△208,444		△208,444
親会社株主に帰属する 当期純利益			226,000		226,000
自己株式の取得				△13	△13
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	17,555	△13	17,542
当期末残高	838,598	994,936	18,512,126	△2,423	20,343,237

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	9,071	2,275,954	5,830	2,290,856	9,185,096	31,801,647
当期変動額						
剰余金の配当						△208,444
親会社株主に帰属する 当期純利益						226,000
自己株式の取得						△13
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△2,749	△953,155	△653	△956,557	△850,220	△1,806,778
当期変動額合計	△2,749	△953,155	△653	△956,557	△850,220	△1,789,235
当期末残高	6,322	1,322,799	5,176	1,334,298	8,334,875	30,012,411

当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	838,598	994,936	18,512,126	△2,423	20,343,237
当期変動額					
新株の発行	8,846	8,846			17,693
剰余金の配当			△208,861		△208,861
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)			△910,377		△910,377
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	8,846	8,846	△1,119,238		△1,101,545
当期末残高	847,444	1,003,782	17,392,887	△2,423	19,241,691

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	6,322	1,322,799	5,176	1,334,298	8,334,875	30,012,411
当期変動額						
新株の発行						17,693
剰余金の配当						△208,861
親会社株主に帰属する 当期純損失 (△)						△910,377
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	1,080	△283,782	△16,532	△299,234	△435,854	△735,089
当期変動額合計	1,080	△283,782	△16,532	△299,234	△435,854	△1,836,634
当期末残高	7,402	1,039,017	△11,355	1,035,063	7,899,021	28,175,777

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	206,799	△540,504
減価償却費	3,565,041	3,480,097
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	217,692	△122,582
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,441	△32,626
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	408,579	△188,914
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△60,452	5,885
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	23,600	△300,500
受取利息及び受取配当金	△48,159	△35,396
支払利息	460,760	525,234
為替差損益 (△は益)	127,163	111,072
有価証券評価損益 (△は益)	-	1,440
デリバティブ評価損益 (△は益)	△106,902	△92,853
持分法による投資損益 (△は益)	△142,001	△47,916
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	1,005
有形固定資産除売却損益 (△は益)	73,512	△3,320
減損損失	146,614	227,604
売上債権の増減額 (△は増加)	△620,518	362,068
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,334,696	823,412
仕入債務の増減額 (△は減少)	388,069	687,658
その他	123,798	292,695
小計	3,437,342	5,153,561
利息及び配当金の受取額	125,765	131,666
利息の支払額	△454,406	△535,015
法人税等の支払額	△350,581	△367,924
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,758,119	4,382,287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,820,524	△1,190,478
定期預金の払戻による収入	1,856,206	1,084,000
有形固定資産の取得による支出	△4,299,768	△4,269,374
有形固定資産の売却による収入	86,252	89,274
無形固定資産の取得による支出	△60,673	△3,868
投資有価証券の取得による支出	△82	-
投資有価証券の売却による収入	-	113,857
貸付けによる支出	△48,192	△31,921
貸付金の回収による収入	19,879	28,364
その他	△43,583	8,934
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,310,486	△4,171,211

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	17,229,425	25,070,928
短期借入金の返済による支出	△16,437,864	△26,023,891
長期借入れによる収入	3,883,317	4,376,973
長期借入金の返済による支出	△3,110,579	△2,757,540
社債の償還による支出	-	△271,214
リース債務の返済による支出	△60,930	△148,398
配当金の支払額	△208,444	△208,861
非支配株主への配当金の支払額	△86,795	△25,663
自己株式の取得による支出	△13	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,208,114	12,332
現金及び現金同等物に係る換算差額	△206,416	9,030
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△550,668	232,439
現金及び現金同等物の期首残高	5,541,909	4,991,240
現金及び現金同等物の期末残高	※1 4,991,240	※1 5,223,680

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 12社

連結子会社の名称

GMB NORTH AMERICA INC.

GMB KOREA CORP.

GMB ELPIS CORP.

AG TECH CORP.

青島吉明美機械制造有限公司

青島吉明美汽車配件有限公司

吉明美(杭州)汽配有限公司

吉明美汽配(南通)有限公司

THAI GMB INDUSTRY CO., LTD.

GMB RUS TOGLIATTI LLC

GMB ROMANIA AUTO INDUSTRY S. R. L.

GMB OCEANIA PTY. LTD.

当連結会計年度に、GMB OCEANIA PTY. LTD. を新規設立したことに伴い、連結の範囲に含めております。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の関連会社数 1社

関連会社の名称

THAI KYOWA GMB CO., LTD.

(2) 持分法適用会社の決算日は、12月31日であります。

連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は、12月31日であります。

連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

a 満期保有目的の債券

償却原価法(利息法)

b その他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

② デリバティブ

時価法

③ たな卸資産

a 製品・商品・原材料・仕掛品

総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げ法)

b 貯蔵品

最終仕入原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げ法)

なお、一部の在外連結子会社については、総平均法による低価法を採用しております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

当社については、主として定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

また、在外連結子会社については、主として定額法を採用しております。

なお、主要な減価償却資産の耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物 … 5～40年

機械装置及び運搬具 … 2～10年

その他 … 2～15年

（工具、器具及び備品）

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（主として5年）に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用しております。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、回収不能見込額を計上しております。

a 一般債権

貸倒実績率によっております。

b 貸倒懸念債権及び破産更生債権

個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

当社においては、従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当連結会計年度に対応する部分を計上しております。

③ 製品保証引当金

当社及び連結子会社の一部は、製品のクレーム費用の支出に備えるため、過去の実績率をもとに発生する見積額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

退職給付に係る負債は、従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における見込額に基づき、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を計上しております。

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（7年）による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異について、当社は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（7年）による定額法により翌連結会計年度より費用処理し、また、GMB KOREA CORP.は、発生時に損益として認識しております。

- (5) 連結財務諸表の作成の基礎となった連結会社の財務諸表の作成にあたって採用した重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準
 外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額については損益として処理しております。なお、在外子会社の資産及び負債は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めております。
- (6) 重要なヘッジ会計の方法
- ① ヘッジ会計の方法
 金利通貨スワップ取引については、一体処理（特例処理・振当処理）を採用しております。
 - ② ヘッジ手段とヘッジ対象
 当連結会計年度にヘッジ会計を適用したヘッジ対象とヘッジ手段は以下のとおりであります。
 ヘッジ手段…金利通貨スワップ取引
 ヘッジ対象…外貨建借入金
 - ③ ヘッジ方針
 為替変動・金利変動に起因するリスクを管理することを目的としております。
 - ④ ヘッジ有効性評価の方法
 金利通貨スワップの一体処理の適用要件を満たしているため、有効性の評価を省略しております。
- (7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
 手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資であります。
- (8) その他連結財務諸表作成のための重要な事項
 消費税等の会計処理
 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月21日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2019年7月19日付で新株式を20,840株発行いたしました。この結果、当連結会計年度において資本金及び資本剰余金がそれぞれ8,846千円増加し、当連結会計年度末において資本金が847,444千円、資本剰余金が1,003,782千円となっております。

(会計方針の変更)

(IFRS16号「リース」の適用)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当連結会計年度より、国際財務報告基準第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースについて、資産及び負債を認識することといたしました。

なお、本基準の適用による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、2019年6月21日開催の第57期定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取り崩し、「役員退職慰労引当金」に計上しておりました62,900千円を、「未払金」として流動負債の「その他」に15,700千円、「長期未払金」として固定負債の「その他」に47,200千円含めて表示しております。

(連結貸借対照表関係)

※1 有形固定資産の減価償却累計額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
有形固定資産の減価償却累計額	41,652,674千円	42,792,937千円

減価償却累計額には減損損失累計額を含んでおります。

※2 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
現金及び預金に含まれる定期預金	198,200千円	189,000千円
商品及び製品	1,288,300	1,228,500
建物及び構築物	2,661,993	2,522,694
機械装置及び運搬具	3,556,968	2,521,905
土地	3,552,253	3,459,833
計	11,257,715	9,921,934

担保付債務は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
長期借入金(1年内返済予定含む)	3,079,627千円	2,508,148千円
短期借入金	3,864,900	2,409,750
計	6,944,527	4,917,898

3 受取手形割引高

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
受取手形割引高	256,140千円	273,558千円

※4 関連会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
投資有価証券(株式)	711,457千円	710,375千円

※5 連結会計年度末日満期手形等

連結会計年度末日満期手形等の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、前連結会計年度の末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形等が連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
受取手形	117,337千円	-千円

(連結損益計算書関係)

※1 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
	664,715千円	699,974千円

※2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
荷造発送費	1,000,482千円	925,653千円
給与	2,196,178	2,034,123
賞与引当金繰入額	38,744	29,876
製品保証引当金繰入額	111,239	130,546
貸倒引当金繰入額	217,714	63,093
退職給付費用	340,750	260,041
役員退職慰労引当金繰入額	23,600	5,700

※3 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
建物及び構築物	460千円	-千円
機械装置及び運搬具	24,672	38,059
その他	19	47
計	25,151	38,107

※4 固定資産売却損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
建物及び構築物	1,344千円	-千円
機械装置及び運搬具	74,767	10,977
その他	970	2,964
計	77,081	13,941

※5 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
建物及び構築物	19,482千円	-千円
機械装置及び運搬具	1,681	4,481
その他	417	16,364
計	21,582	20,845

※6 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。

前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
11,322千円	30,717千円

※7 減損損失

前年度連結会計年度において、当社は以下の資産について減損損失を計上しております。

場所	用途	種類	金額 (千円)
GMB KOREA CORP. 第一工場 (韓国慶尚南道昌原市)	工 場	機 械 装 置	126,954
GMB KOREA CORP. 瑞山工場 (韓国忠清南道瑞山市)	工 場	機 械 装 置	18,528
GMB KOREA CORP. 第二工場 (韓国慶尚南道昌原市)	工 場	機 械 装 置	1,132

上記の資産につきましては、当社の連結子会社GMB KOREA CORP. で使用している資産において、収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなったため、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該資産の回収可能価額は正味売却価額を用いており、その時価を売却見込額等から算出しています。

当連結会計年度において、当社は以下の資産について減損損失を計上しております。

場所	用途	種類	金額 (千円)
AG TECH CORP. 密陽工場 (韓国慶尚南道密陽市)	工 場	建 物	53,493
吉明美汽配 (南通) 有限公司 本社・工場 (中国江蘇省南通市)	工 場	機 械 装 置	129,565
GMB NORTH AMERICA INC. 本社 (米国ニュージャージー州)	本 社	機 械 装 置 等	44,545

上記の資産につきましては、当社の連結子会社AG TECH CORP.、吉明美汽配 (南通) 有限公司及びGMB NORTH AMERICA INC. で使用している資産において、収益性の低下により投資の回収が見込めなくなったため、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として特別損失に計上しております。

なお、回収可能価額は、AG TECH CORP. の当該資産においては、正味売却価額を用いており、その時価を売却見込額から算定しており、吉明美汽配 (南通) 有限公司の当該資産については、使用価値により測定しており、使用価値は将来キャッシュ・フローを14%で割り引いて算定しております。GMB NORTH AMERICA INC. の当該資産については、回収可能性が認められないため、その帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

(連結包括利益計算書関係)

※その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△3,573千円	△1,561千円
組替調整額	—	2,445
税効果調整前	△3,573	884
税効果額	823	196
その他有価証券評価差額金	△2,749	1,080
為替換算調整勘定：		
当期発生額	△1,538,894	△648,855
組替調整額	—	—
税効果調整前	△1,538,894	△648,855
為替換算調整勘定	△1,538,894	△648,855
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	△7,211	△11,068
組替調整額	6,271	△7,735
税効果調整前	△940	△18,804
税効果額	286	2,271
退職給付に係る調整額	△653	△16,532
持分法適用会社に対する持分相当額：		
当期発生額	△10,373	42,713
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,373	42,713
その他の包括利益合計	△1,552,671	△621,593

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期 首株式数 (株)	当連結会計年度増 加株式数 (株)	当連結会計年度減 少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	5,212,440	—	—	5,212,440
合計	5,212,440	—	—	5,212,440
自己株式				
普通株式 (注)	1,325	10	—	1,335
合計	1,325	10	—	1,335

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加10株は、単元未満株式の買収による増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額 (円)	基準日	効力発生日
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	104,222	20.00	2018年3月31日	2018年6月29日
2018年11月1日 取締役会	普通株式	104,222	20.00	2018年9月30日	2018年12月4日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月21日 定時株主総会	普通株式	104,222	利益剰余金	20.00	2019年3月31日	2019年6月24日

当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期 首株式数 (株)	当連結会計年度増 加株式数 (株)	当連結会計年度減 少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	5,212,440	20,840	-	5,223,280
合計	5,212,440	20,840	-	5,223,280
自己株式				
普通株式 (注)	1,335	-	-	1,355
合計	1,335	-	-	1,355

(注) 普通株式の発行済株式数の増加20,840株は、譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行による増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年6月21日 定時株主総会	普通株式	104,222	20.00	2019年3月31日	2019年6月24日
2019年11月1日 取締役会	普通株式	104,638	20.00	2019年9月30日	2019年12月5日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年6月29日 定時株主総会	普通株式	104,638	利益剰余金	20.00	2020年3月31日	2020年6月30日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
現金及び預金勘定	5,958,441千円	6,037,680千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△967,200	△814,000
現金及び現金同等物	4,991,240	5,223,680

2. 重要な非資金取引の内容

	前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)
当連結会計年度に新たに計上したファイナ ンス・リース取引にかかる資産及び債務の額	一千円	64,681千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、自動車部品を製造、販売しており、国内においては当社が、海外においては米国、韓国、中国、タイ、欧州、豪州の現地法人が、それぞれ独立した経営単位として、取り扱う製品について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」、「欧州」及び「豪州」の7つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

なお、当連結会計年度において、オーストラリアにGMB OCEANIA PTY. LTD. を新規設立により連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメント「豪州」を新たに追加しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

(単位：千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	14,414,429	5,095,036	39,184,160	3,395,552	549,341	1,675,430	-	64,313,952	7,921	64,321,873
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,502,658	-	3,351,978	7,533,912	2,575,721	-	-	14,964,271	△14,964,271	-
計	15,917,088	5,095,036	42,536,139	10,929,465	3,125,063	1,675,430	-	79,278,224	△14,956,350	64,321,873
セグメント利益又は損失(△)	556,880	△303,079	150,731	32,595	△3,212	31,083	-	464,999	99,521	564,520
セグメント資産	21,324,512	4,736,968	38,286,550	11,286,445	3,258,880	2,172,648	-	81,066,005	△15,292,894	65,773,111
その他の項目										
減価償却費	280,075	36,392	2,263,179	791,943	192,078	48,781	-	3,612,449	△47,407	3,565,041
持分法適用会社への投資額	711,457	-	-	-	-	-	-	711,457	-	711,457
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	283,192	23,307	3,016,285	853,982	111,904	144,217	-	4,432,888	-	4,432,888

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額7,921千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額99,521千円は、セグメント間取引消去261,309千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△161,788千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額△15,292,894千円は、セグメント間取引消去△16,067,603千円、各報告セグメントに配分していない全社資産774,709千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金(現金及び有価証券、管理部門にかかわる資産)であります。
- (3) 減価償却費の調整額△47,407千円は、セグメント間の未実現損益であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	合計	調整額 (注) 1	連結財 務諸表 計上額 (注) 2
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	13,126,862	4,637,803	37,418,655	3,303,859	551,081	2,163,301	-	61,201,564	22,230	61,223,794
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,153,635	-	2,988,489	6,819,045	2,774,986	-	-	13,736,156	△13,736,156	-
計	14,280,497	4,637,803	40,407,145	10,122,904	3,326,067	2,163,301	-	74,937,720	△13,713,926	61,223,794
セグメント利益又は損失(△)	△79,287	△790,080	836,022	△190,712	63,190	121,336	△10,174	△49,706	△20,519	△70,225
セグメント資産	21,647,251	4,670,196	31,775,530	10,955,034	3,551,713	3,390,161	154,467	76,144,356	12,570,098	63,574,258
その他の項目										
減価償却費	286,533	115,609	2,097,571	764,665	210,570	56,301	1,349	3,532,602	△52,504	3,480,097
持分法適用会社への投資額	710,375	-	-	-	-	-	-	710,375	-	710,375
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	449,067	10,972	1,412,332	876,511	317,389	1,188,486	69,846	4,324,607	-	4,324,607

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額22,230千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△20,519千円は、セグメント間取引消去150,702千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△171,222千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額△12,570,098千円は、セグメント間取引消去△13,199,852千円、各報告セグメントに配分していない全社資産629,754千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金(現金及び有価証券、管理部門にかかわる資産)であります。
- (3) 減価償却費の調整額△52,504千円は、セグメント間の未実現損益であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	4,159.87円	3,875.57円
1株当たり当期純利益金額又は純損失金額(△)	43.37円	△174.21円

(注) 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△) (千円)	226,000	△910,377
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失金額(△) (千円)	226,000	△910,377
期中平均株式数(株)	5,211,110	5,225,722

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,388,657	2,071,619
受取手形	693,992	544,306
売掛金	4,306,179	3,863,116
商品及び製品	725,477	609,320
仕掛品	420,699	360,390
原材料及び貯蔵品	876,224	782,249
前払費用	11,753	24,415
未収還付法人税等	-	149,795
未収消費税等	21,000	24,200
短期貸付金	-	200
関係会社短期貸付金	472,076	1,582,703
その他	189,731	189,451
貸倒引当金	△360,604	△1,312,990
流動資産合計	9,745,189	8,888,779
固定資産		
有形固定資産		
建物	310,547	391,014
構築物	16,264	14,221
機械及び装置	638,849	686,221
車両運搬具	11,405	23,410
工具、器具及び備品	54,664	99,588
土地	3,536,271	3,536,271
建設仮勘定	89,002	77,459
有形固定資産合計	4,657,005	4,828,187
無形固定資産		
電話加入権	4,139	4,139
施設利用権	1,492	1,067
ソフトウェア	22,338	8,591
無形固定資産合計	27,970	13,799
投資その他の資産		
投資有価証券	75,633	65,627
関係会社株式	4,459,325	4,514,840
関係会社出資金	1,587,065	1,587,065
長期貸付金	-	733
関係会社長期貸付金	150,000	112,500
保険積立金	98,144	-
繰延税金資産	207,901	118,708
その他	9,413	9,398
貸倒引当金	△6,388	-
投資その他の資産合計	6,581,093	6,408,872
固定資産合計	11,266,069	11,250,859
資産合計	21,011,259	20,139,639

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	228,671	101,288
買掛金	994,407	879,351
短期借入金	2,662,000	3,005,000
1年内返済予定の長期借入金	1,132,962	978,119
未払金	319,860	287,263
未払費用	174,637	156,809
未払法人税等	92,962	-
賞与引当金	187,837	155,211
製品保証引当金	4,560	7,410
設備関係未払金	20,846	30,372
その他	25,861	26,677
流動負債合計	5,844,605	5,627,502
固定負債		
長期借入金	1,642,730	2,319,655
リース債務	68,294	74,557
役員退職慰労引当金	300,500	-
退職給付引当金	304,964	310,927
その他	12,000	59,200
固定負債合計	2,328,489	2,764,340
負債合計	8,173,095	8,391,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	838,598	847,444
資本剰余金		
資本準備金	988,000	996,846
資本剰余金合計	988,000	996,846
利益剰余金		
利益準備金	24,750	24,750
その他利益剰余金		
為替変動準備金	1,000,000	1,000,000
別途積立金	9,000,000	9,000,000
繰越利益剰余金	982,917	△126,224
利益剰余金合計	11,007,667	9,898,525
自己株式	△2,423	△2,423
株主資本合計	12,831,842	11,740,393
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,322	7,402
評価・換算差額等合計	6,322	7,402
純資産合計	12,838,164	11,747,795
負債純資産合計	21,011,259	20,139,639

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	15,913,872	14,274,220
売上原価	13,927,420	12,676,878
売上総利益	1,986,451	1,597,341
販売費及び一般管理費	1,953,486	2,806,762
営業利益又は営業損失(△)	32,965	△1,209,420
営業外収益		
受取利息	52,237	65,746
受取配当金	184,116	132,529
受取ロイヤリティー	71,519	77,050
受取保険金	-	58,257
受取賃貸料	14,400	14,400
為替差益	127,340	31,752
その他	7,434	18,588
営業外収益合計	457,048	398,324
営業外費用		
支払利息	36,089	36,431
手形売却損	23,761	14,522
その他	11,550	11,788
営業外費用合計	71,401	62,742
経常利益又は経常損失(△)	418,612	△873,838
特別利益		
固定資産売却益	519	15,419
特別利益合計	519	15,419
特別損失		
固定資産売却損	10	2,827
固定資産除却損	1,937	20,726
投資有価証券売却損	-	1,005
投資有価証券評価損	-	1,440
関係会社株式評価損	6,234	-
特別損失合計	8,182	25,999
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	410,499	△884,418
法人税、住民税及び事業税	151,959	△73,526
法人税等調整額	△21,293	89,389
法人税等合計	130,666	15,862
当期純利益又は当期純損失(△)	280,282	△900,281

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				為替変動準備 金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	838,598	988,000	988,000	24,750	1,000,000	9,000,000	911,079	10,935,829
当期変動額								
剰余金の配当							△208,444	△208,444
当期純利益							280,282	280,282
自己株式の取得								-
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)								-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	71,838	71,838
当期末残高	838,598	988,000	988,000	24,750	1,000,000	9,000,000	982,917	11,007,667

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価 差額金	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	△2,409	12,760,017	9,071	9,071	12,769,088
当期変動額					
剰余金の配当		△208,444			△208,444
当期純利益		280,282			280,282
自己株式の取得	△13	△13			△13
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)			△2,749	△2,749	△2,749
当期変動額合計	△13	71,824	△2,749	△2,749	69,075
当期末残高	△2,423	12,831,842	6,322	6,322	12,838,164

当事業年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計
					為替変動準備 金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	838,598	988,000	988,000	24,750	1,000,000	9,000,000	982,917	11,007,667
当期変動額								
新株の発行	8,846	8,846	8,846					
剰余金の配当							△208,861	△208,861
当期純損失 (△)							△900,281	△900,281
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)								-
当期変動額合計	8,846	8,846	8,846	-	-	-	△1,109,142	△1,109,142
当期末残高	847,444	996,846	996,846	24,750	1,000,000	9,000,000	△126,224	9,898,525

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価 差額金	評価・換算差額等合 計	
当期首残高	△2,423	12,831,842	6,322	6,322	12,838,164
当期変動額					
新株の発行		17,693			17,693
剰余金の配当		△208,861			△208,861
当期純損失 (△)		△900,281			△900,281
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)			1,080	1,080	1,080
当期変動額合計	-	△1,091,449	1,080	1,080	△1,090,368
当期末残高	△2,423	11,740,393	7,402	7,402	11,747,795

5. 補足情報

2020年3月期 決算短信 補足説明資料

(1) 連結業績概要

(単位：百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	15,339	16,578	15,558	16,845	15,026	15,153	14,480	16,563
営業利益 (同利益率)	342 (2.2%)	439 (2.6%)	98 (0.6%)	△316 (△1.9%)	122 (0.8%)	△558 (△3.7%)	△3 (△0.0%)	368 (2.2%)
経常利益 (同利益率)	501 (3.3%)	480 (2.9%)	△130 (△0.8%)	△424 (△2.5%)	66 (0.4%)	△512 (△3.4%)	△50 (△0.3%)	183 (1.1%)
税引前四半期純利益 (同利益率)	501 (3.3%)	472 (2.8%)	△129 (△0.8%)	△637 (△3.8%)	68 (0.5%)	△619 (△4.1%)	△30 (△0.2%)	41 (0.2%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (同利益率)	306 (2.0%)	328 (2.0%)	△79 (△0.5%)	△330 (△2.0%)	△44 (△0.3%)	△520 (△3.4%)	△97 (△0.7%)	△248 (△1.5%)

(2) キャッシュ・フロー関連

(単位：百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
営業C F	309	2,096	279	72	121	1,364	660	2,236
投資C F	△574	△1,258	△1,243	△1,233	△1,075	△1,210	△897	△988
財務C F	△457	△328	854	1,140	1,136	△751	411	△783
設備投資額	958	1,013	1,203	1,257	1,332	1,421	1,161	584
減価償却費	842	877	890	954	829	942	826	880

(3) 製品の品目分類別売上高

(単位：百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
駆動・伝達及び操縦装置部品	8,357	9,270	8,453	9,299	8,395	8,286	7,769	8,531
エンジン部品	4,290	4,437	4,313	4,673	4,271	4,307	4,342	5,032
ベアリング	2,660	2,845	2,752	2,835	2,330	2,527	2,309	2,869
その他	30	25	39	37	29	31	58	130
計	15,339	16,578	15,558	16,845	15,026	15,153	14,480	16,563

(4) セグメント別売上高 (外部顧客に対する売上高)

(単位：百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	3,473	3,654	3,639	3,647	3,312	3,330	3,175	3,308
米国	1,273	1,229	1,474	1,117	1,197	927	1,291	1,221
韓国	9,102	10,147	9,268	10,666	9,058	9,678	8,566	10,115
中国	805	918	789	882	803	585	854	1,059
タイ	164	150	118	115	149	152	121	127
欧州	515	439	321	399	511	508	501	642
豪州	-	-	-	-	-	-	-	-
調整額	5	38	△52	16	△6	△30	△30	89
計	15,339	16,578	15,558	16,845	15,026	15,153	14,480	16,563

(5) セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	2019年3月期				2020年3月期			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
日本	179	131	109	136	71	△234	8	75
米国	△1	71	127	△500	△34	△445	31	△341
韓国	56	161	△141	74	7	158	0	670
中国	△32	50	6	8	4	△105	△41	△48
タイ	△5	△5	7	0	27	22	14	△1
欧州	20	17	3	△10	34	49	△2	41
豪州	-	-	-	-	-	-	-	△10
調整額	126	13	△15	△25	12	△3	△13	△15
計	342	439	98	△316	122	△558	△3	368